

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT.

生命のメッセージ展

in

崇徳学園

日時

2012.11.03

9:00 ~ 15:00

会場：崇徳学園講堂

住所：広島市西区楠木町四丁目15-13

ご来場には、公共の交通機関をご利用ください。
また、上履き、スリッパのご用意をお願い致します。

プログラム

- | | |
|-------------|-------------|
| 9:00~ 9:30 | 開会式 |
| 10:30~11:00 | ミニ・スピーチ |
| 11:30~12:00 | グリークラブコンサート |
| 12:30~13:00 | プレゼンテーション |
| 13:30~14:00 | 広島音楽高校コンサート |
| 14:45~15:00 | 閉会式 |

Link to Life

～ 生命を繋ぐ想い～

つながれ つながれ いのち

主催

生命のメッセージ展 in 崇徳学園実行委員会
特定非営利活動法人いのちのミュージアム

後援

内閣府 文部科学省 法務省 広島県 広島県警察本部 広島県教育委員会
広島市 中国新聞社 毎日新聞広島支局 読売新聞広島総局 朝日新聞広島総局
中国放送 広島テレビ 広島ホームテレビ 広島県損害保険代理業協会
広島被害者支援センター 広島弁護士会 NPO法人はあとスペース 西日本高速道路
浄土真宗本願寺派 本願寺広島別院

協賛 広島県行政書士会 アート引越センター

Link to Life ～ 生命を繋ぐ思い～

突然、大事な人がこの世からいなくなったら、人は悲しみに暮れ、様々な思いを持つだろう。

生命のメッセージ展では、そんな思いをたくさんの方が受取り、発信する。私はその思いを繋ぐ存在に成れればと思います。

飲酒運転によって仲間の命が奪われ、多くの方が悲しました。

突然の別れの苦しみを少しでも多くの人に知ってもらおうと共に、命の大切さを訴え、理不尽な事故や事件がなくなることを願っています。

～ 県知事メッセージ～

人々が生き生きと安心して暮らし、犯罪や交通事故などのない安全な社会の実現は、私たち県民すべての願いです。

そうした願いにもかかわらず、現実には、突然、身に降りかかる凶悪な犯罪や事故によって、かけがえのない命が奪われています。

「生命のメッセージ展」は、こうした現実を直視し、理不尽に生命を奪われた犠牲者の想いを感じ、「未来につなげる命」が守られる社会に向けたアート展として、大変意義深いものであります。

広島県では、現在、「なくそう犯罪」ひろしま新アクション・プランのもと、県民、事業者、行政などが協働・連携するなど、様々な取組を行っているところであり、今回の展示が「日本一安全・安心な広島県」の実現につながるとともに、犯罪被害等に遭われた方々に対する支援の輪が一層広がることを願っております。



湯崎 英彦

～ 感じたい伝えたい、生命の重み～

悪意や不注意が人間のこころの隙間を抜け出して、決してあってはならない事が起きてしまう世の中の切なさ悲しさ。だからこそ、わたしのそしてすべての人の命の重みがこころの中にハッと浮かんでくる。そんな毎日の暮らしがしたい、また生徒諸君全員にして欲しい。そんな“かけがえのない命”への思いから、生命のメッセージ展が開かれます。崇徳は昨年、理不尽にも生徒の命が一瞬にして奪われるという、言いようのない悲しみと憤りを経験しました。奪ってはならぬ、奪われてはならぬ、学校教育の第1の使命です。

共に生きる、安心して暮らす、そんな社会が少しでも広がって行くことを念じます。